

資料 5

意見交換

釧路圏域における地域・職域連携事業の
今後の展開に向けて

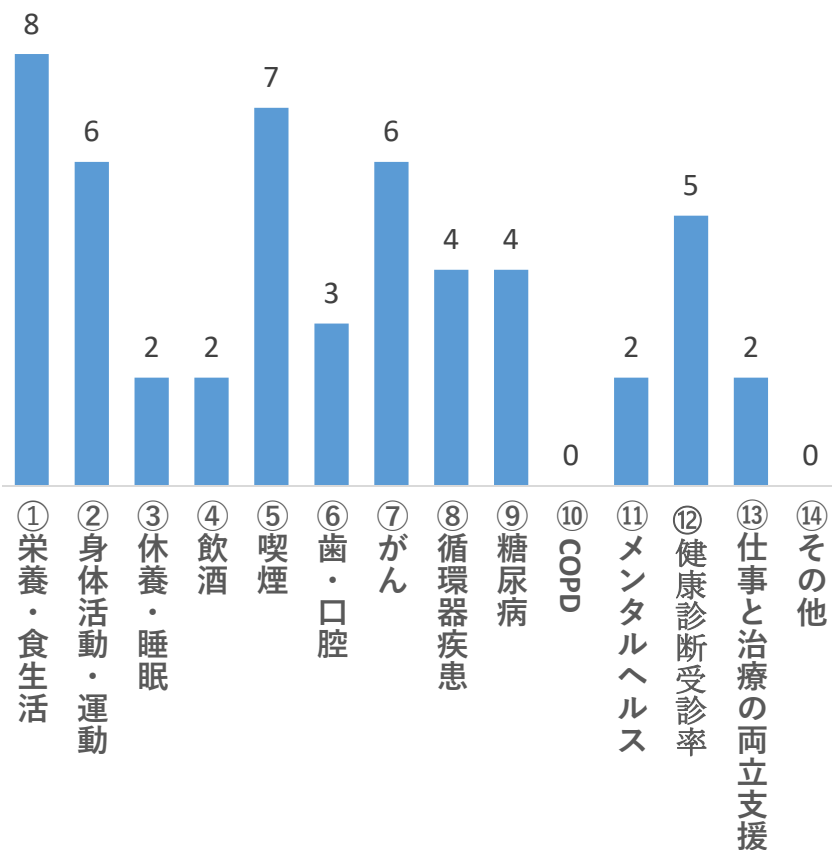


令和7年度釧路圏地域保健・職域保健連携推進連絡会 事前アンケート集計結果

(回答機関数 14機関)

1. 次の健康上の課題のうち、貴所属等（属する構成団体や組合員等を含む）や地域における課題と思われるものを選んで○をつけてください。（複数回答可）

2. 1のうち、特に課題と感じているものを、具体的な内容と合わせて御記入ください。



【生活習慣に関すること】

- ・若い世代のタバコ対策が必要
- ・働く世代は性別問わず喫煙率が高く、職場や家庭での禁煙対策強化が必要
- ・食生活や運動習慣に課題がある
- ・働き盛り世代の肥満が多い
- ・栄養部門と歯科部門のコラボした事業展開の必要性を感じています。

【生活習慣病】

- ・がんの標準化死亡比が高い
- ・肥満や糖尿病、高血圧等の生活習慣病を背景とした「腎不全」で亡くなる方の割合が高い

【健康診断の受診率】

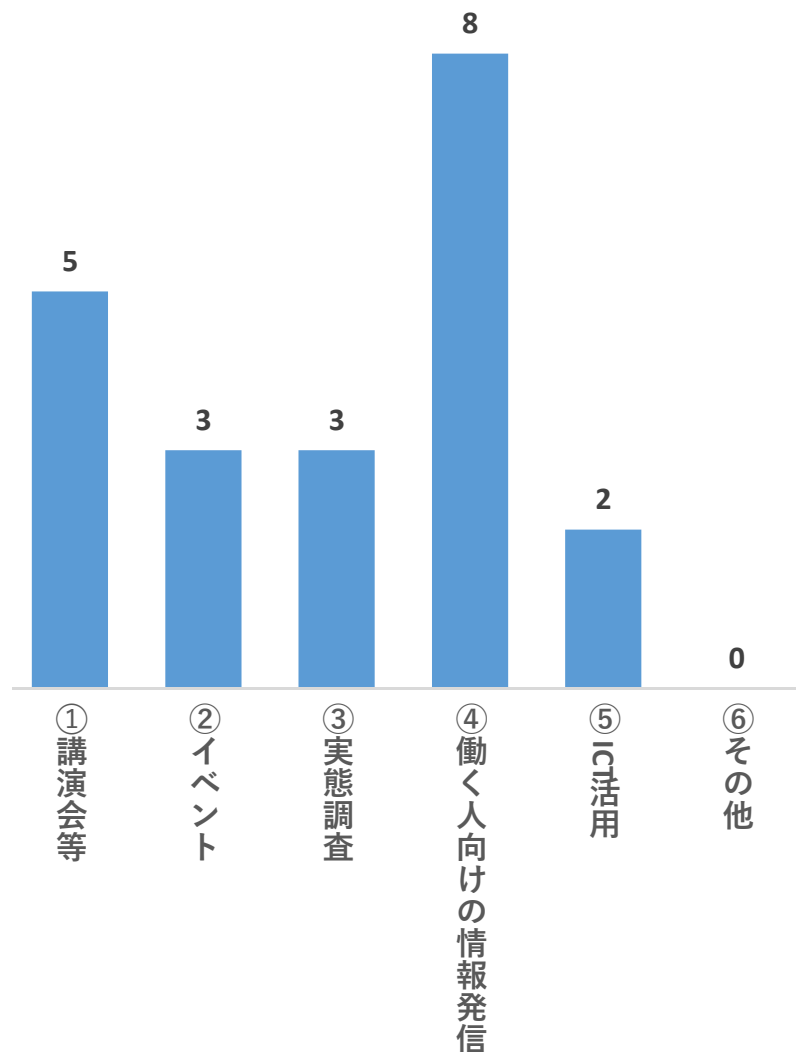
- ・健（検）診受診率向上に向けた取組を行っているが、受診率があがらない。
- ・健（検）診受診や精密検査の受診に前向きではない方へのアプローチ

【メンタルヘルス】

- ・精神障害の労災補償状況について、請求件数、支給決定件数の両方において上昇傾向であり、職場におけるメンタルヘルス対策の重要性が高まっている。
- ・職場におけるメンタルヘルス支援が少ない

3. 今後の地域・職域連携による地域の健康づくり事業の展開において、地域で実施すべき、または、所属等において実施を希望する内容を選んで○をつけてください。

4. 3のうち、希望するテーマや具体的な内容などについて御記入ください。



【情報発信】

- ・禁煙に向けた禁煙外来の情報提供
- ・健診結果の経年的変化を見る必要性と変化に対応する生活改善方法の普及啓発
- ・がん検診受診の必要性と職域健診との違いの周知
- ・栄養・食生活についての情報発信

【講演会・セミナー】

- ・職域において、従業員の健康を大事にする取組がどれだけ事業所（企業）のメリットになるのかを気づくことができる内容
- ・働く人向けのメンタルヘルス関連セミナー

【健康意識等の実態調査】

- ・働き盛りの方たちの健康意識はどのあたりにあるのか、アプローチ方法が見えるような調査
- ・世代別の働く上での心配ごとや関心事

【イベント】

- ・がんやがん検診の理解を深めていただけるよう、パネルの設置やリーフレットの配付
- ・保健所主催の健康まつりがあっても良いのではと思いました。多くの職域の方とコラボ出来るので、充実した内容になると思います。



5. 本連絡会に期待する取組や、今後健康づくりにおいて他機関に協力を希望すること、又は貴所属が協力できることについて御記入ください。

- ・ 協会けんぽのお話を聞いたことは、大変参考になりました。町の健診結果は、国保加入者が中心になるので、職域の健康課題を知ることは必要だと思いました。
- ・ 期待する取組みとしては健康経営の推進に限らず、とくに中小企業のもつ健康意識や従業員の健康増進に繋がる取組（健診受診勧奨、健診の内容、運動の推進、禁煙インセンティブ等）の実態把握です。把握した実態を元にどのようなアプローチができるかを検討できると良いと思います。
- ・ 仕事と治療の両立支援は、釧路地域は中小企業が多いため組織的に病院等と連携する事が少ないと感じる。両立支援コーディネーターの活動もニーズが少ない地域であるように思う。仕事と治療の両立支援も重要であるが、生活と仕事の両立支援を行い健康的に働き続けるためには、どんな困りごとを抱えているのか把握し、持続可能な健康づくりに向けていくとよい。
- ・ 看護協会ではニーズに合わせた講師派遣やイベントの協力等は相談にのれると考えます。
- ・ 釧路市としては希望する事業所（企業）へ出向いて健康教育（出前講座）を行う他、健康経営の取組を支援している企業やセミナーの紹介等の協力ができます。



釧路圏域における地域・職域連携推進事業の今後の展開に向けて

1 今年度実施する取組（案）

働く人向けの情報発信

釧路圏域の禁煙外来を案内するリーフレット作成



〈目的〉

- ・ 禁煙治療に関する正しい情報の普及啓発
- ・ たばこをやめたい人の禁煙治療へのアクセス向上を図る

〈取組内容〉

- ・ 釧路圏域の禁煙治療医療機関情報、禁煙治療の概要、禁煙治療適用のチェックリスト等をコンパクトにまとめたリーフレットを作成。
- ・ 連絡会構成機関から配付

〈課題〉

- ・ 予算的に印刷物としての大量作成は難しい

釧路圏域における地域・職域連携推進事業の今後の展開に向けて

1 今年度実施する取組（案）

働く人向けの情報発信

釧路圏域の禁煙外来を案内するリーフレット作成

〈スケジュール〉



時期	9～10月	11月	1月	2月	3月
	リーフレット作成			完成	配付
動き	レイアウト・掲載内容検討	禁煙外来医療機関あて調査	連絡会（書面開催）	連絡会（書面開催）での意見を踏まえ修正し完成	各構成機関を通じて配付及び周知

釧路圏域における地域・職域連携推進事業の今後の展開に向けて

1 今年度実施する取組（案）

働く人向けの情報発信

釧路圏域の禁煙外来を案内するリーフレット作成
 〈リーフレットイメージ〉

健康保険で禁煙治療が受けられます!
 2006年4月から、健康保険で禁煙治療が受けられるようになりました。
 「薬に「禁煙」に「あまのい」を混ぜた「禁煙」のために医療機関を受診して禁煙治療を受けることをおすすめします。

受診条件の確認
 健康保険で禁煙治療を受けるためには、4つの条件を満たしている必要があります。自己チェックしてみましょう。
 □条件の現在たばこを吸っていて、たばこに禁煙しようと考えている
 □条件のニコチン依存症の診断テスト(下表)の結果が5以上である
 □条件の医療機関で禁煙治療の同意書に署名を求められることに同意する
 □条件の35歳以上の者については、1日平均喫煙本数×喫煙年数が200以上である
※1:1日平均喫煙本数×喫煙年数が200以上の場合、20歳×30年喫煙=600計算

ニコチン依存症の診断テスト

項目	はい 1点	いいえ 0点
1. 自分が吸うつもりよりも、ずっと多くたばこを吸ってしまうことがありますか。		
2. 禁煙や本数を減らすと試みて、できなかったことがありますか。		
3. 禁煙したり本数を減らすとしたときに、たばこがほしくてはじめてたばこを吸うことがありますか。		
4. 禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。(イライラ、神経質、落ちこまない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眼痛、胃のむかつき、眠りが浅い、手のふるえ、肩凝りまたは腰痛増加)		
5. 4でうかつた症状を直すために、またたばこを吸い始めることがありますか。		
6. 重い病気にかかったときに、たばこはよくないとわかっていても、吸うことがありますか。		
7. たばこのために自分に健康問題が起きているとわかっていても、吸うことがありますか。		
8. たばこのために自分に精神的問題が起きているとわかっていても、吸うことがありますか。		
9. 自分はたばこに依存していると感じることはありませんか。		
10. たばこが吸えないような仕事や付き合いを避けることが障害がありましたか。		
合計		

禁煙治療の流れ
 準備 健康保険で禁煙治療が受けられる医療機関を調べる
 スタート 禁煙治療を受診する(受診回数10回)
 GOAL 禁煙治療を終える

- 健康保険適応の条件
 - 費用や治療の期間・流れなど
- (裏面)
- 釧路圏域の禁煙治療医療機関連絡先・診療曜日・時間

出典：禁煙支援マニュアル（第二版）増補改訂版〔厚生労働省〕

意見交換

働く人向けの情報発信

釧路圏域の禁煙外来を案内するリーフレット作成

- 掲載内容（情報）に関して
- 禁煙治療医療機関情報として必要な項目
- 周知・配付方法に関して